

HIV 感染症患者にみられる心臓合併症に関する評価 に関する研究のお知らせ

埼玉医科大学病院 中央検査部では、HIV 患者さんに見られるさまざまな心臓合併症の実態について、調査・研究を開始いたしました。

かつて、HIV 患者さんには高い確率で心疾患（肺高血圧症、心筋症など）、骨粗鬆症、腎臓病などの合併症が生じることが報告されておりました。その一方、近年の強力な抗ウイルス剤による多剤併用療法は予後を顕著に改善させ、HIV 感染特有にみられたさまざまな合併症のリスクは低減しました。本研究では、無症状で進行する心臓合併症に着目し、もはや、現代の治療において HIV 感染が心臓病のリスク因子とならないのか、再評価することを目的としております。

今回の研究では、患者さんの個人情報や診療情報に関わるすべての情報は厳重に管理され、研究参加者のプライバシーが侵害される心配はございません。今回の研究成果を公表することにより、今後の HIV 患者さんに対する診療が向上できると考えております。

この研究は、当院に設置されている埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究の倫理審査を行う委員会）において、研究の医学的な内容だけではなく、患者さんの人権、安全についても十分に検討され、承認を受けております。

名 称：埼玉医科大学病院 I R B（アイ・アール・ビー）

設置者：埼玉医科大学病院 病院長

所在地：埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 3 8

< 研究の方法 >

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 10 月 31 日の間に、診療上の必要性から検査された心臓超音波検査（心エコー検査）、胸部レントゲン、血液検査結果を使用します。研究の目的で新たな検査を実施したり、検体を採取することはありません。これらの検査結果とともに、あなたの診療情報の解析を行い、HIV 感染が心臓に与える影響について検証いたします。本研究の実施期間は、病院 IRB 承認日から 2024 年 3 月 31 日までです。

< 調査項目 >

心機能評価（心臓超音波検査ならびに胸部レントゲン検査による計測値など）

患者の診療情報（年齢、性別、病歴、各種検査値、治療歴など）

< 個人情報の取り扱いについて >

研究のため集積された情報は、個人情報保護された状態で解析された後、大学病院中央検査部内のパスワードで管理されたコンピュータ内で管理されます。したがって、患者さんの氏名、ID、生年月日などの個人情報が外部に出ることはありません。

< 研究成果の公表 >

研究参加者の協力によって得られた研究の成果は、学会発表や学術雑誌等で公に発表されることがありますが、個人が特定される一切の情報は含まれません。

< 費用負担 >

ここで行われる研究に必要な費用は、研究参加者が負担することはありません。

< 研究から生じる知的財産権の帰属 >

本研究により、特許権などのいわゆる知的財産権が生じる可能性があります。その権利は埼玉医科大学に属し、研究参加者には属しませんので、ご了承ください。

< 本研究に関する問い合わせ >

（所属）埼玉医科大学病院 中央検査部

（氏名）前田卓哉

（連絡先）TEL ; 049-276-1175 E.mail ; t_maeda@saitama-med.ac.jp

本研究の調査対象に該当する方で「私に関する情報を研究に使ってほしくない。」とお考えの方は 2023 年 2 月 28 日までにご相談ください。ご自身以外の代理人からの申し出にも対応致します。その他、分からないこと、お知りになりたいことがある方もこちらにお問い合わせください。